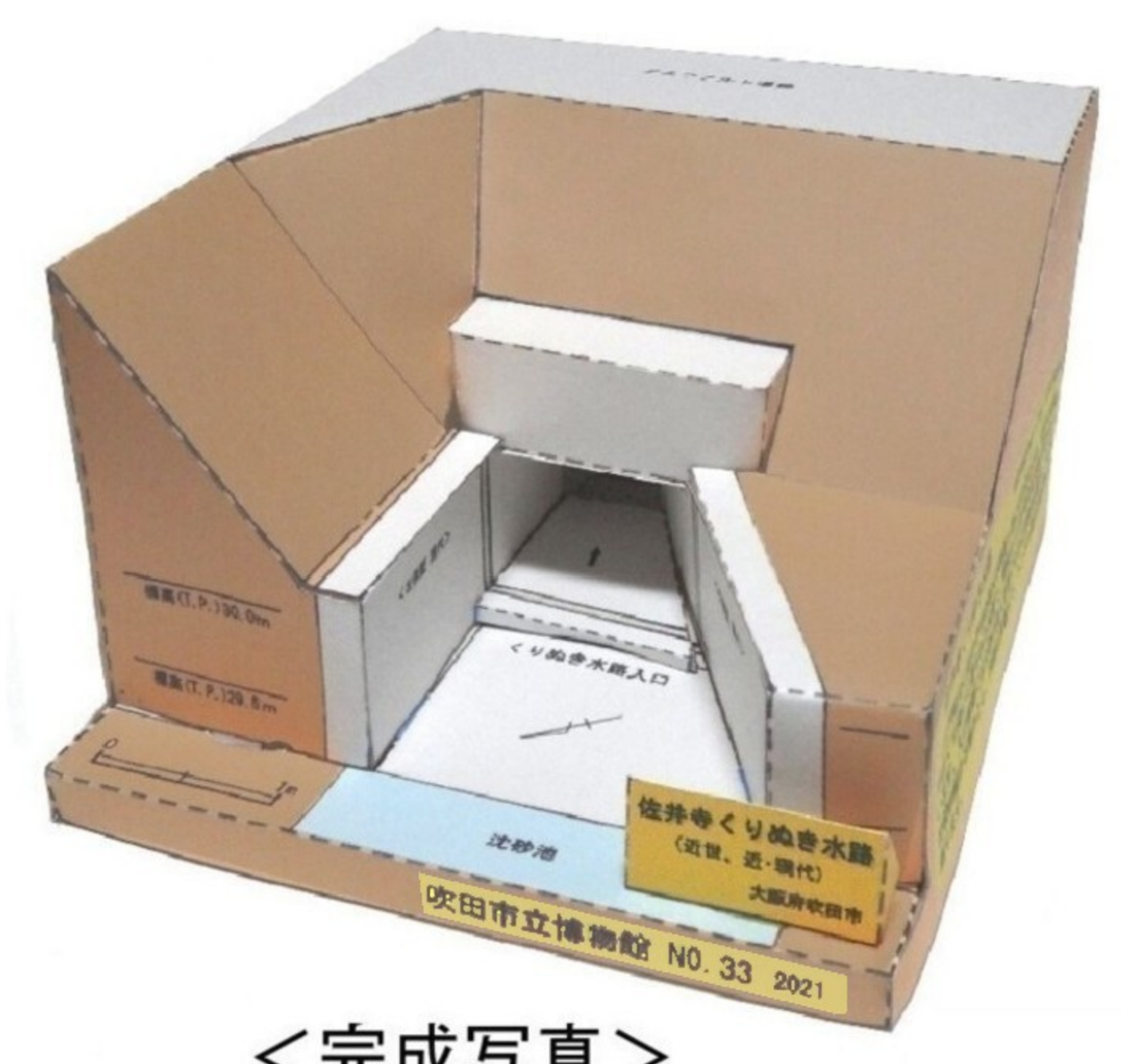
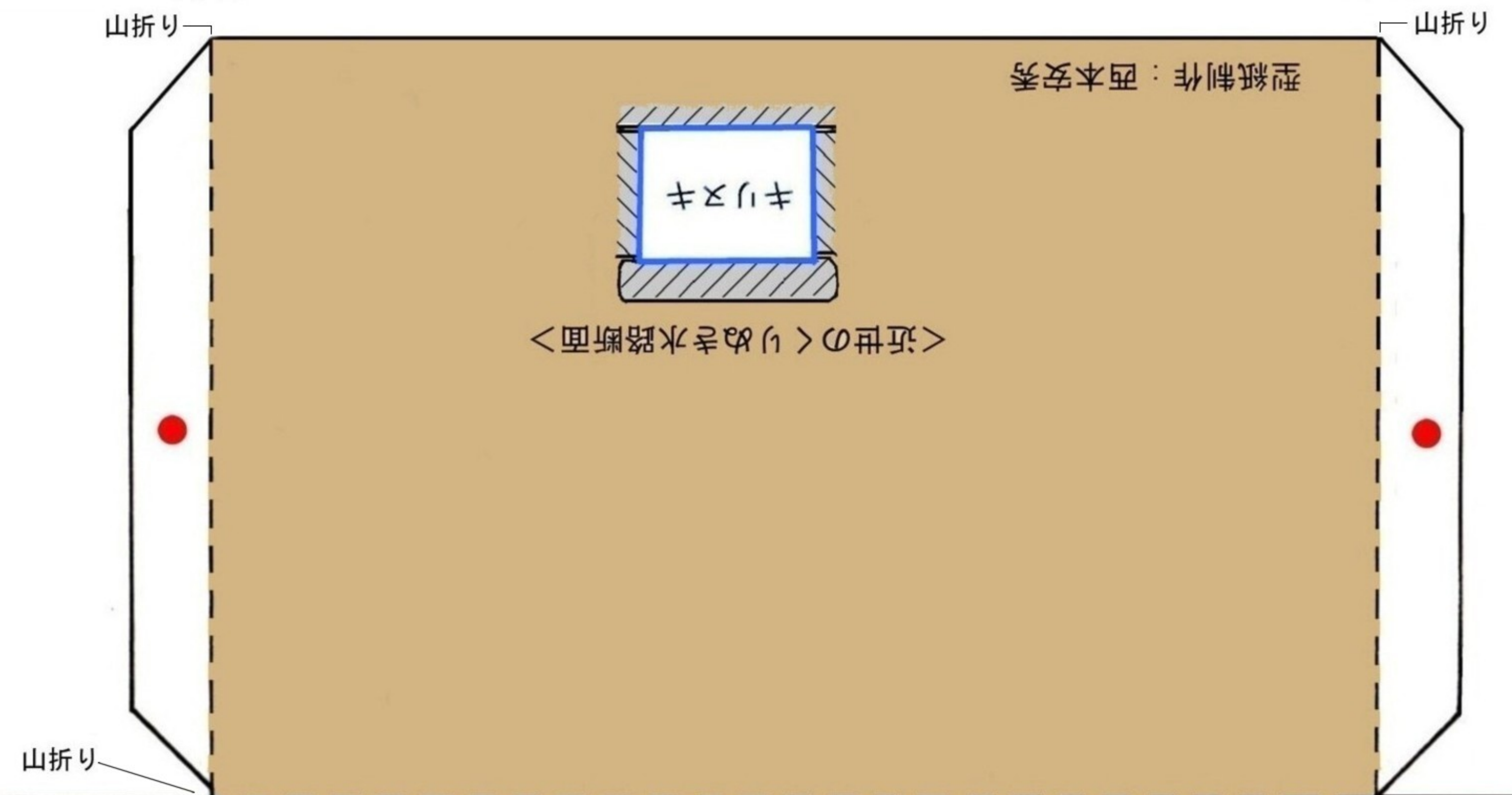
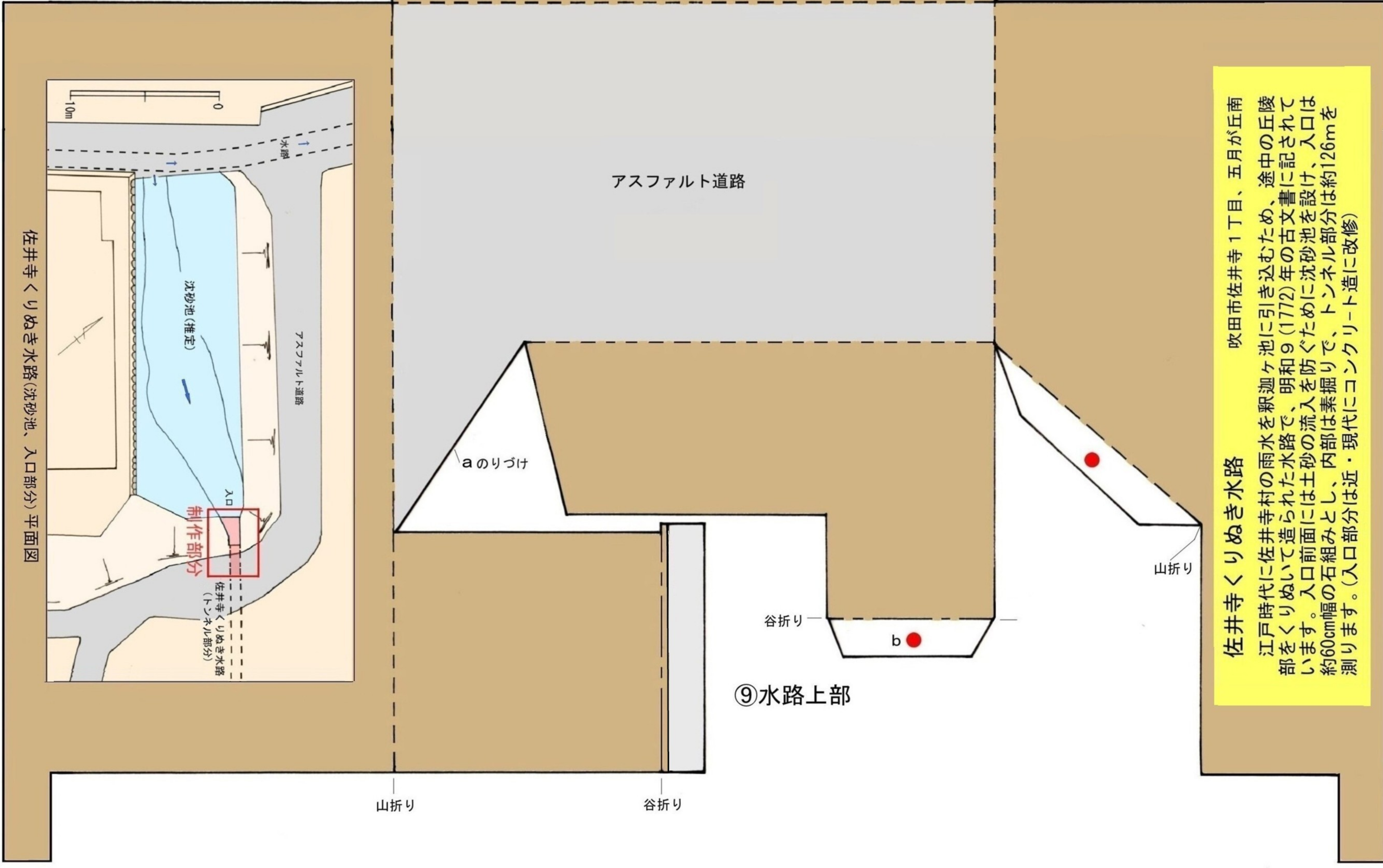


- <凡例>
- 切りこみ
 - - - 山折り
 - - - 谷折り
 - のりづけ



<完成写真>



佐井寺くりぬき水路
 吹田市佐井寺1丁目、五月が丘南
 江戸時代に佐井寺村の雨水を釈迦ヶ池に引き込むため、途中の丘陵部をくりぬいて造られた水路で、明和9(1772)年の古文書に記されています。入口前面には土砂の流入を防ぐために沈砂池を設け、入口は約60cm幅の石組みとし、内部は素掘りで、トンネル部分は約126mを測ります。(入口部分は近・現代にコンクリート造に改修)

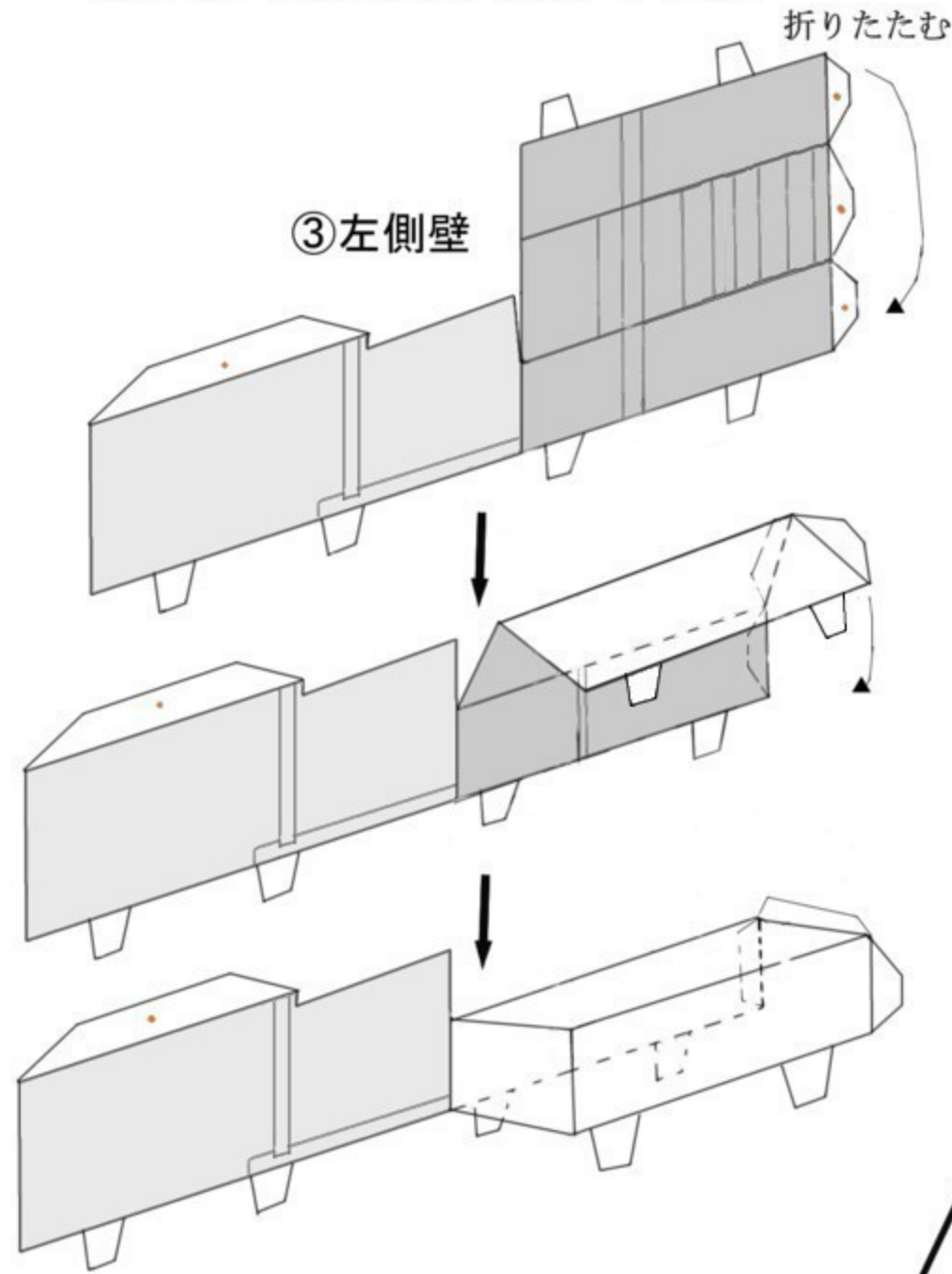
⑨水路上部

佐井寺くりぬき水路の作り方 2021

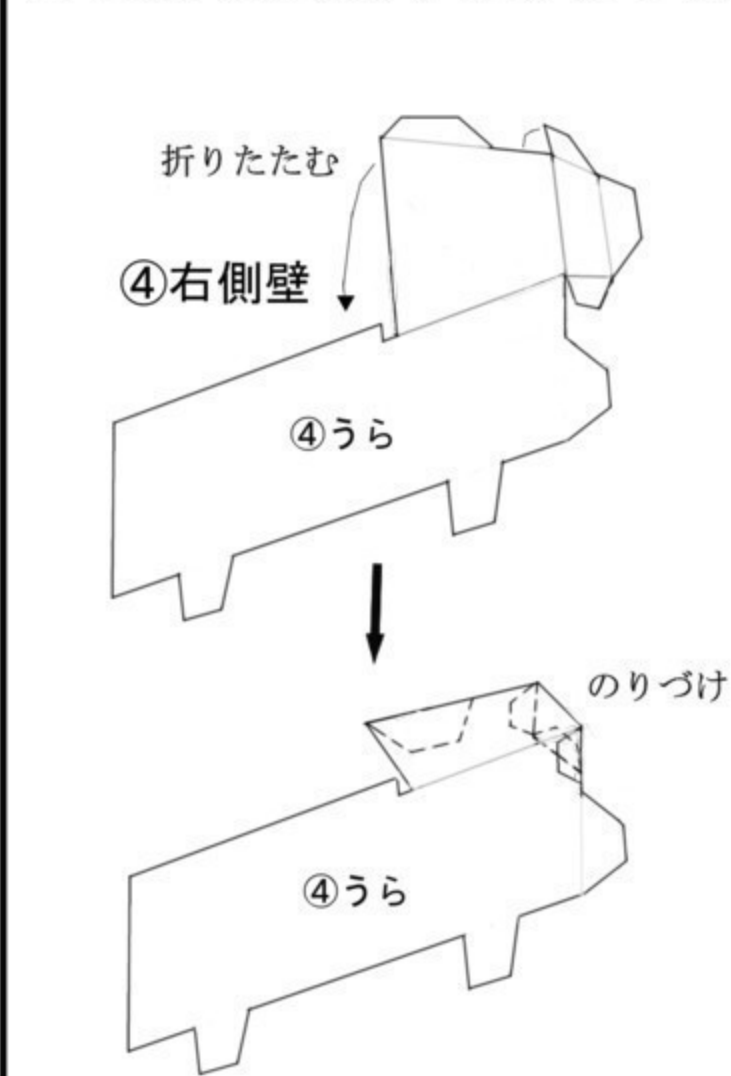
1 部品を作る

*各部品に切り込みを入れてから切り抜く。

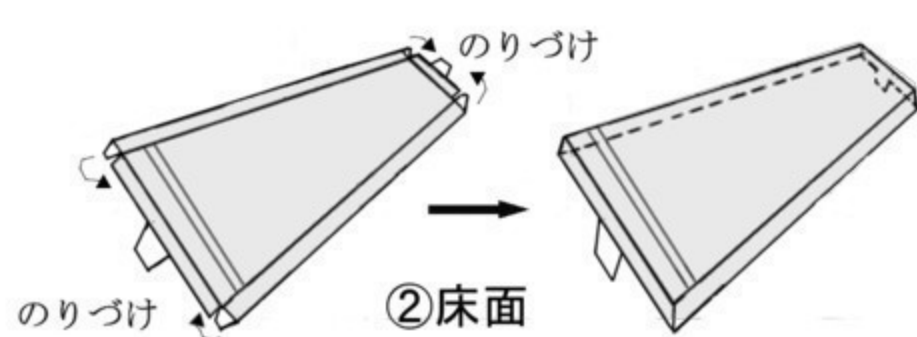
③を折りたたんでのりづけ



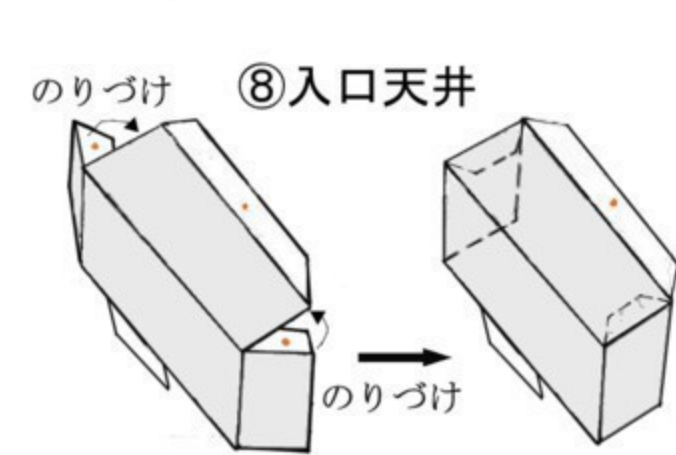
④を折りたたんでのりづけ



②を折りたたんでのりづけ



⑧を折りたたんでのりづけ

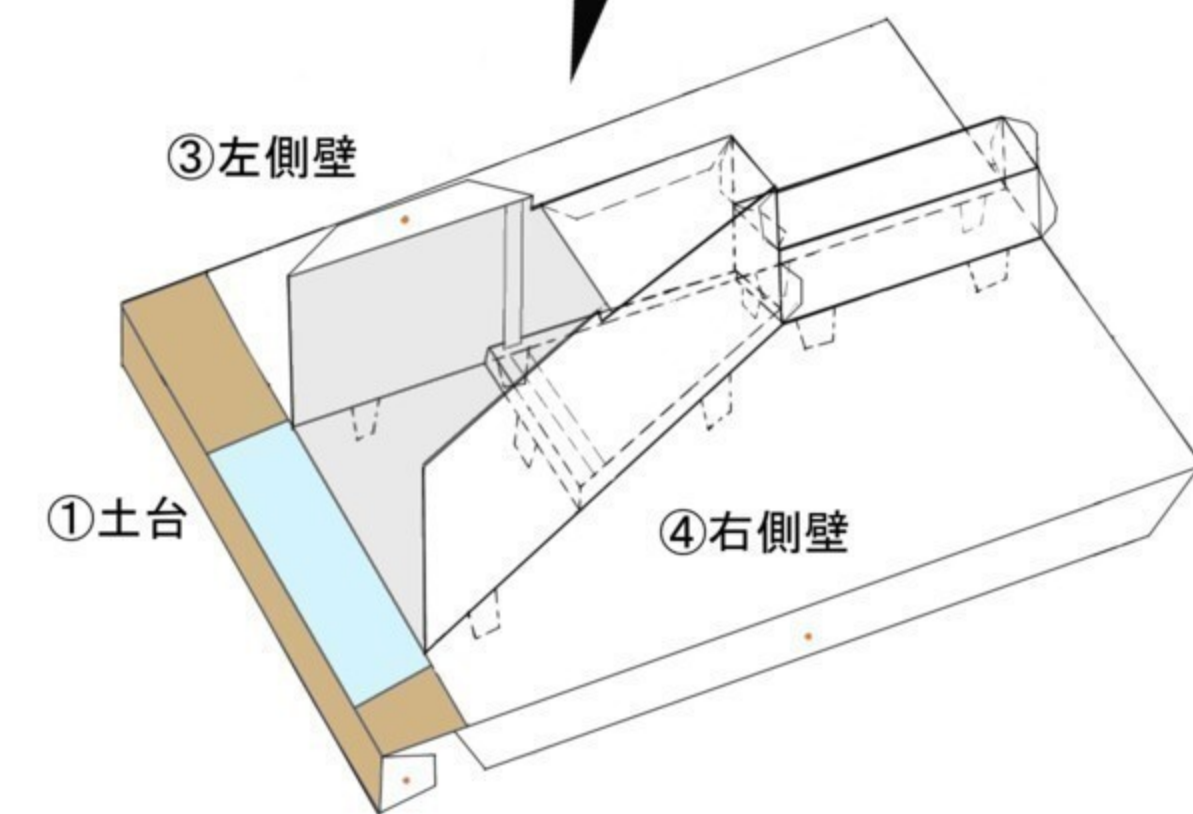
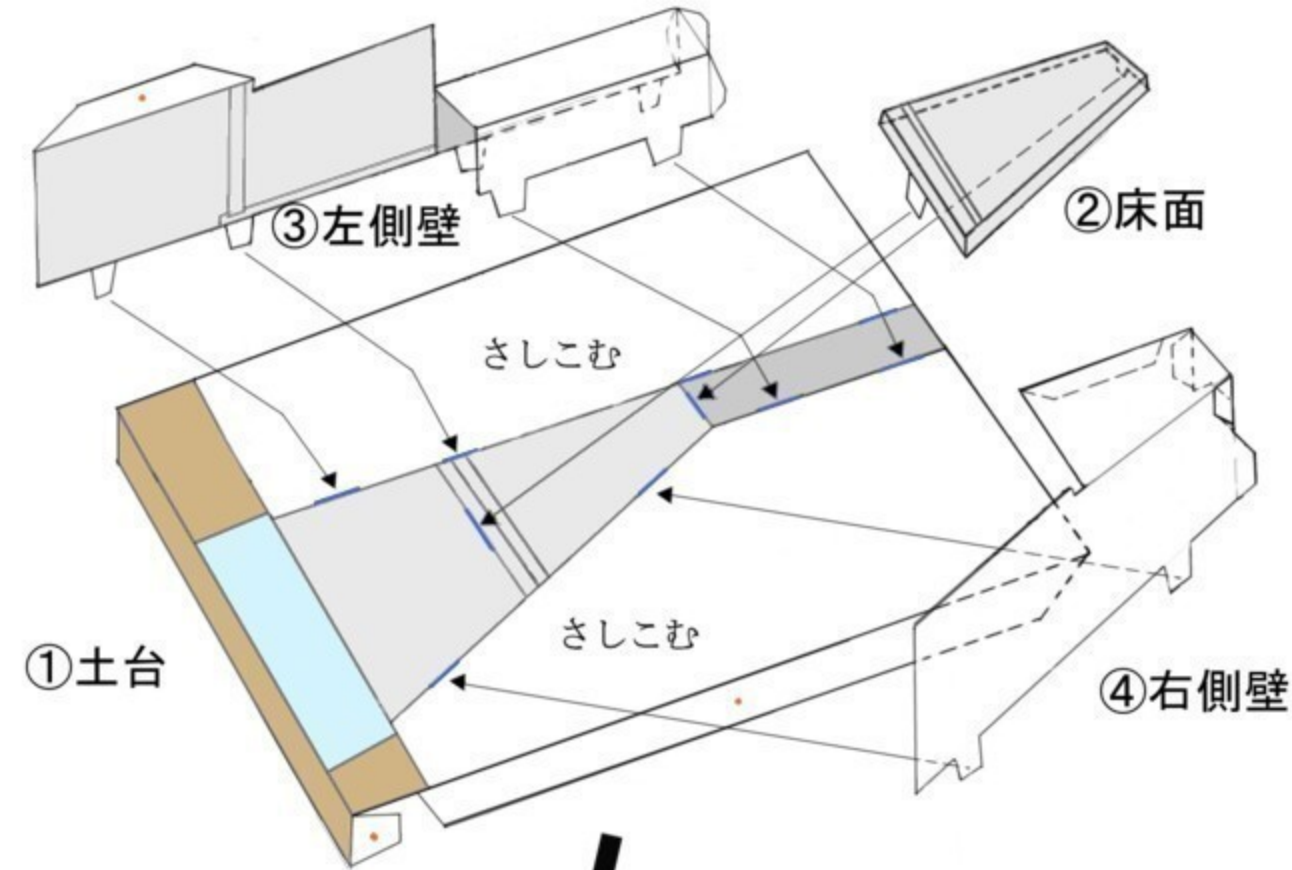


2 部品を組み立てる

*さしこむ際に記号を合わせる。

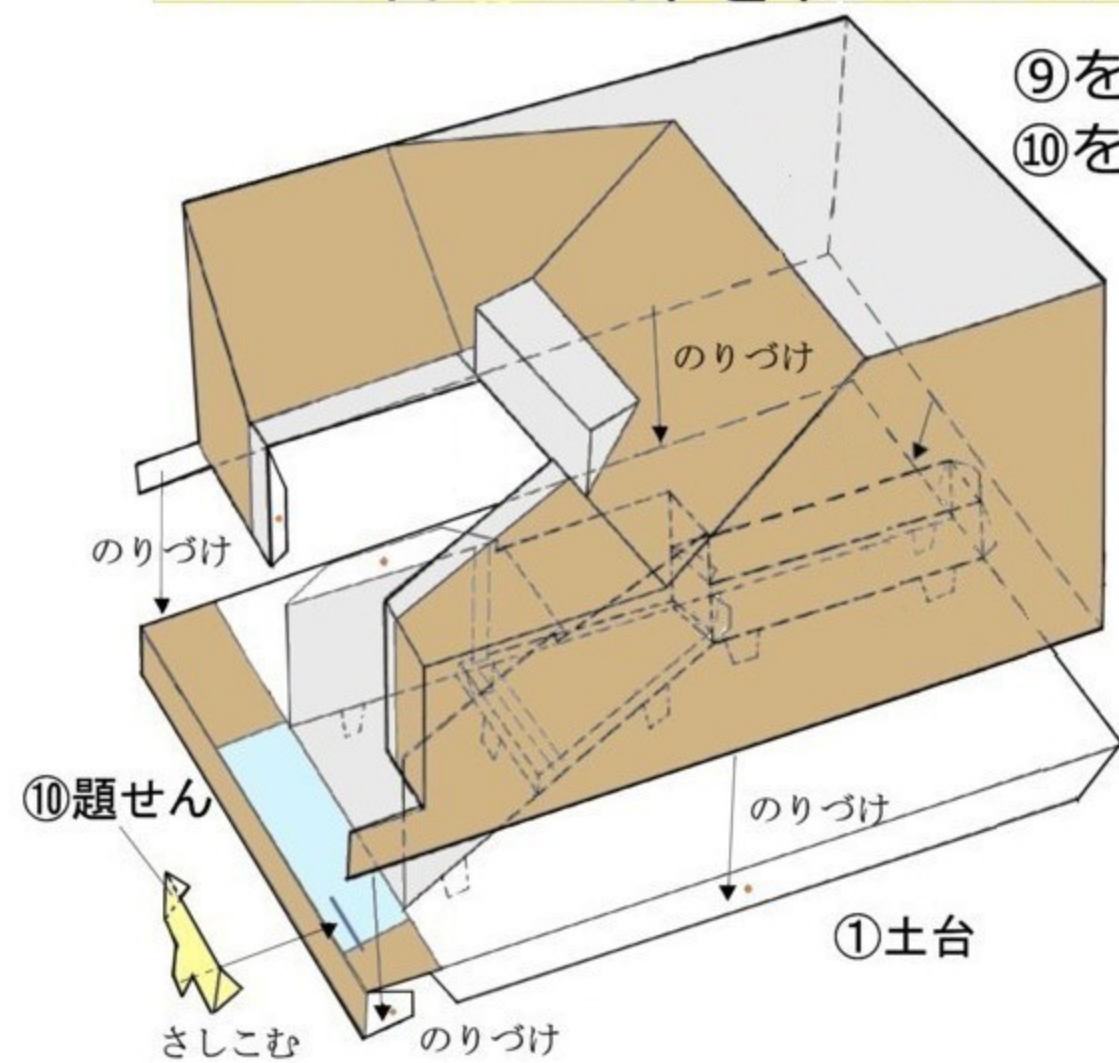
②を①にさしこむ。

③④を①にさしこみ、のりづけする。

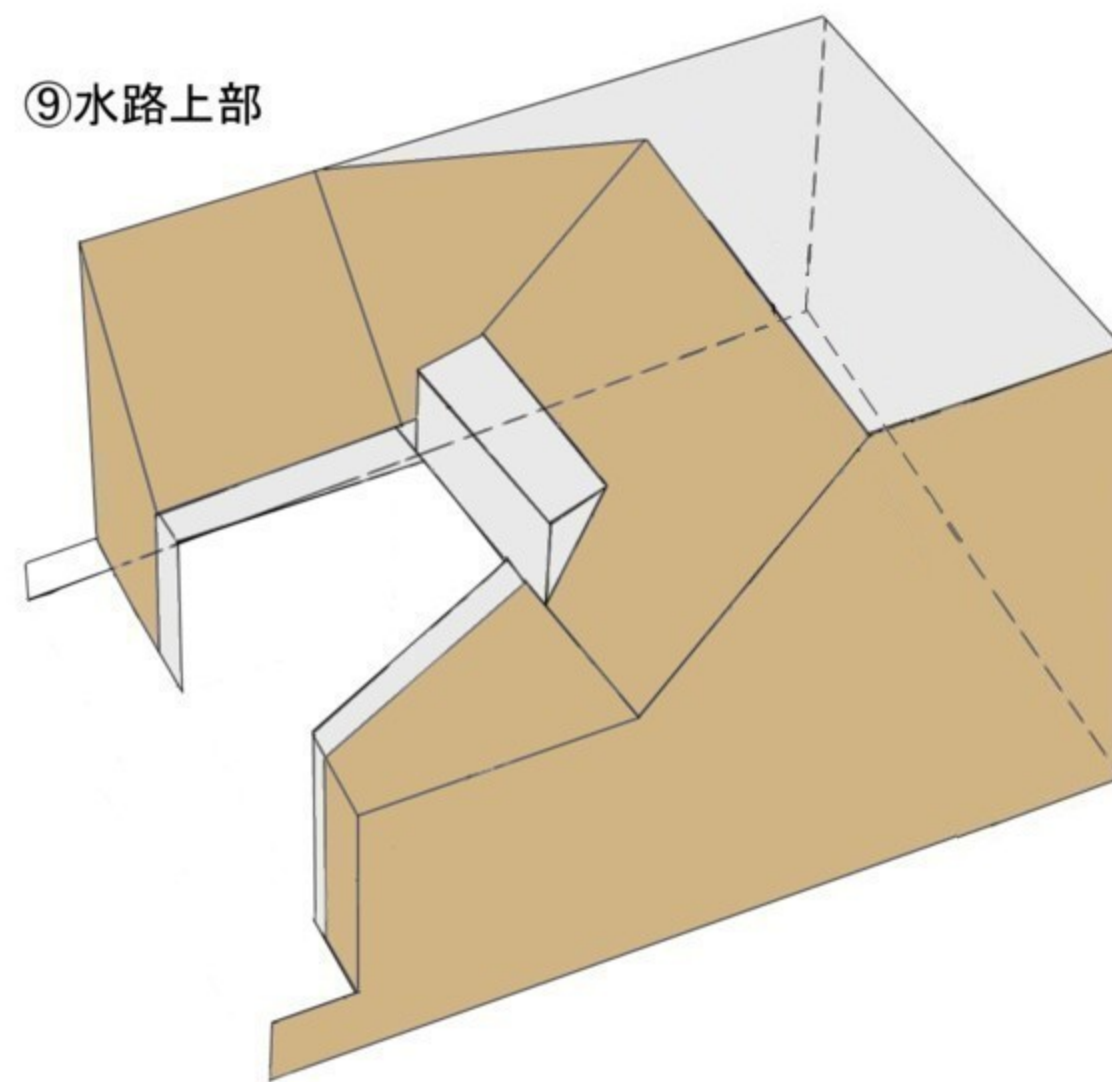


3 土台・上部を組み立てる

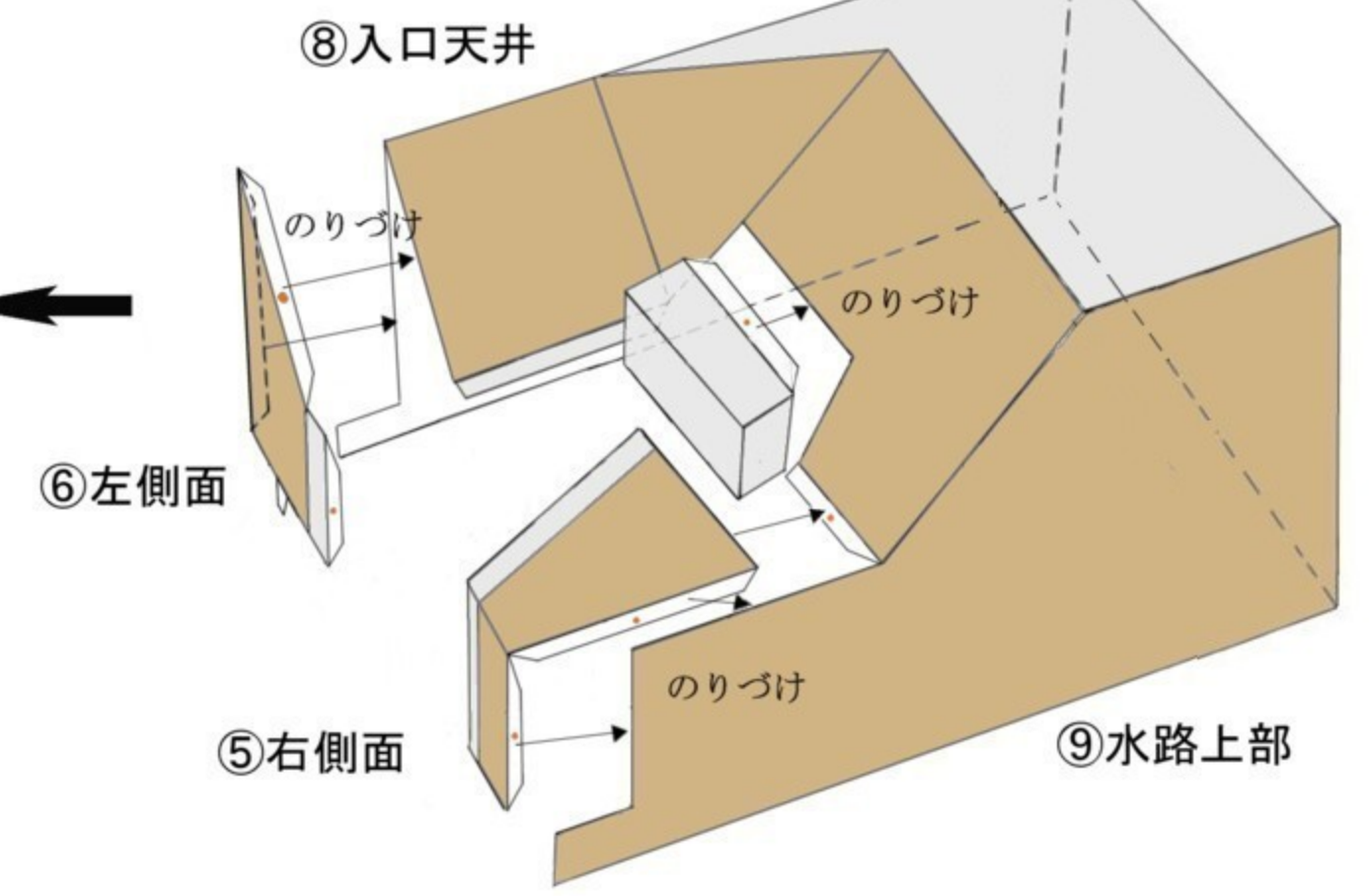
⑨を①にのりづけし、
⑩を①にさしこんで完成。



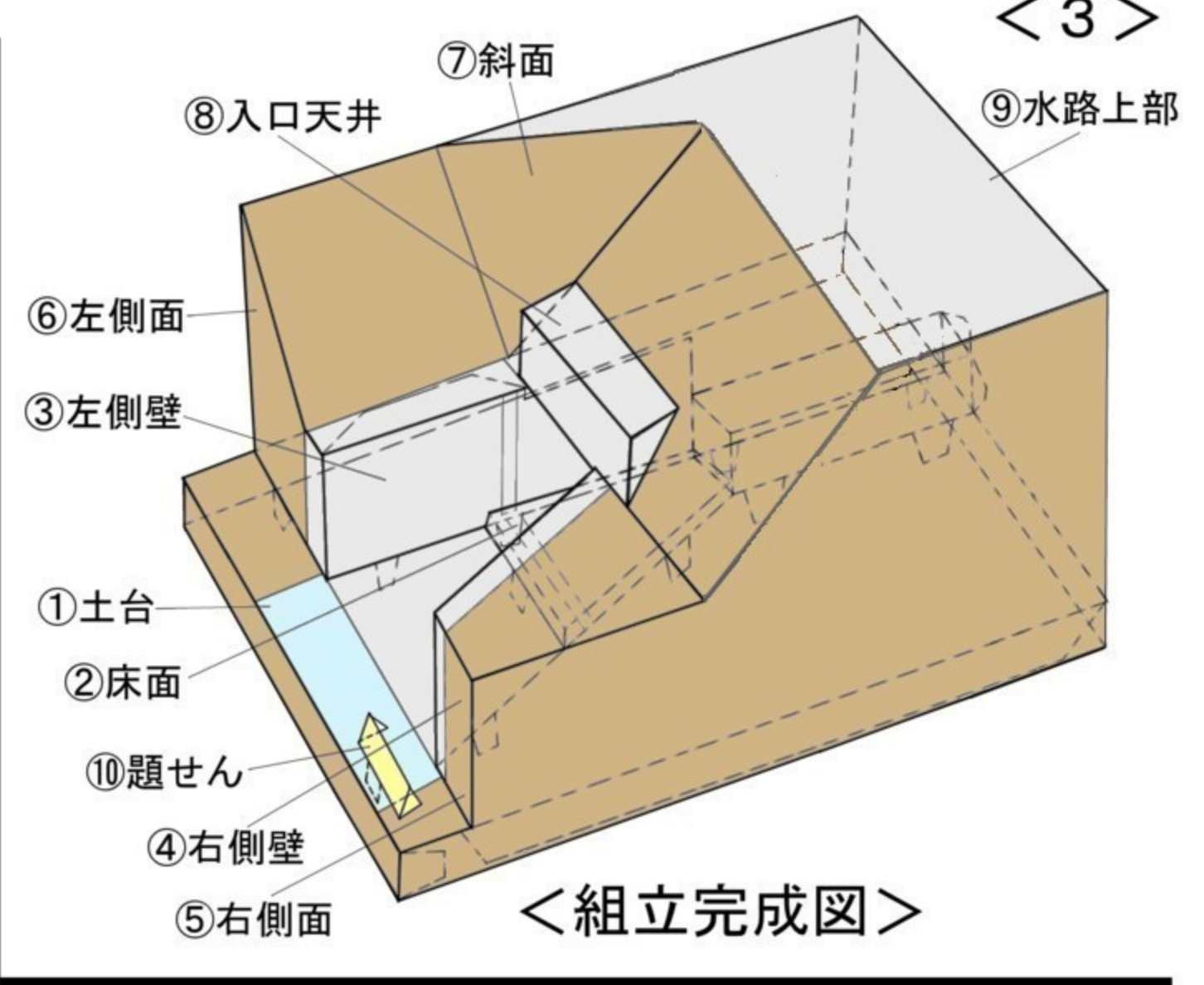
⑨水路上部



⑧を⑨にのりづけし、⑤⑥を⑨にのりづけする。



< 3 >

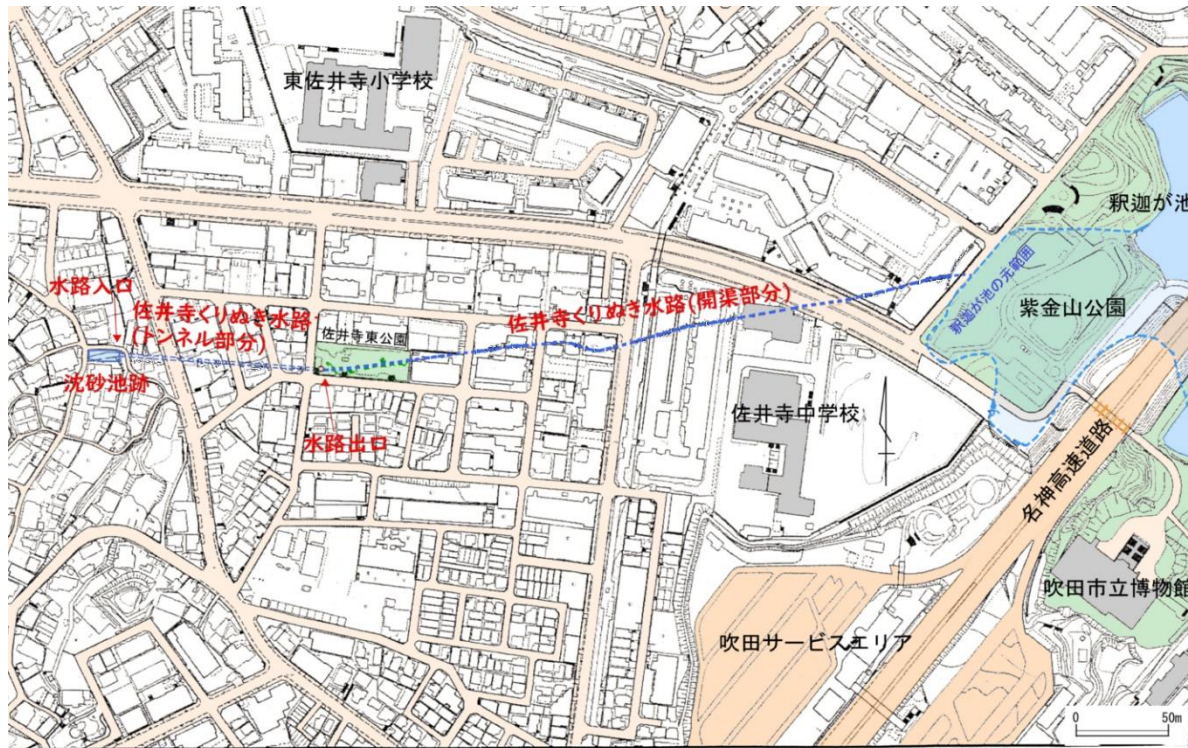


<組立完成図>

佐井寺くりぬき水路

吹田市佐井寺1丁目、五月が丘南

佐井寺くりぬき水路は、江戸時代に佐井寺村の余水を釈迦ヶ池に引き込むため、途中の丘陵部をくりぬいて造られた水路です。築造時期は明らかではありませんが、明和9(1772)年の古文書に記され、このころには開通していたと考えられます。入口前面には土砂の流入を防ぐために沈砂池が設けられ、入口は約60cm幅の石組みとし、内部は素掘りで、トンネル部分は約126mを測ります。水路出口から東側は開渠となり、釈迦ヶ池に注いでいましたが、現存していません。入口部分は現代にコンクリート造に改修され、現在は埋められて見ることはできません。



佐井寺くりぬき水路周辺図



水路入口(西から)



水路内部(西から)